



# 学校・保護者・地域で子どもたちを育てる

「信頼関係作りが教育の根本である」

## 学校教育目標



「本気」 (知) 「夢や希望をもち、主体的に行動できる子」

「勇気」 (徳) 「より良い考え方をもち、その考え方をもとに行動できる子」

「元気」 (体) 「笑顔で、根気強く、行動できる子」

## 学校経営方針

《児童の発達段階に合った特色ある教育活動の展開》

- ・学ぶ喜びのある学校
- ・規律ある学校
- ・自己研鑽し、資質や指導力の向上に努める教師

「場を清め 時を守り 礼をつくす」を意識した学校づくり

## 今年度の指導の重点・努力点

### ①地域に根ざした学校づくりの推進

- ・学校運営協議会（所澤学校：所沢中・所沢小・明峰小）と共に歩む、9年間を見通した児童・生徒の育成  
※PTA、後援会、町内会（8支部）、民生委員、子供安全パトロール等との連携
- ・明峰小学校地域連携連絡協議会の開催（年3回）
- ・オール明峰サポーター（AMS）の再整備と活動の充実
- ・「PTA本部」「学年グループ」「家庭教育学級」等、保護者との連携
- ・4施設連絡会（学校・ほうとこ・学童・児童館）による危機管理、児童の安全確保



### ②教育環境の整備充実 【場を清める】

- ～汚れた物、散らかった物、手入れがされていない物、壊れている物が放置されている状態を、子どもたちに見せない～
- ・計画的掲示教育 言語環境整備の推進（UDの視点で…）
  - ・校内施設・設備の適正な管理（整理整頓使ったら戻す）
  - ・定期的、日常的な安全点検の充実（気になったら声掛け）

### ④学習指導の充実

- ・「分かった」「できた」を実感できる授業実践
- ・目標を明確にした達成感のある授業の展開（授業と生徒指導の一体化：自己決定 共感の人間関係 自己存在感）
  - ・ICT(chromebook)を活用した指導方法の工夫・改善（情報モラルの育成 オンライン授業の実施）
  - ・学習規律と話を聞く姿勢（めいひょう）の徹底
  - ・中庭を中心とした農業体験活動の推進及び食育教育の充実
  - ・読書活動の推進⇒「Do9の日」活動 朝読書：年間〇冊

### ③生徒指導・教育相談・特別支援教育の充実 深い児童理解：家庭環境・困った子の視点 望ましい人間関係の構築

- 《常に最悪を想定して》～先手必勝 迅速・的確な対応 初期対応を慎重に 見通しをもった対応～
- ・当たり前のことを行なう態度（基本的な生活習慣や明峰小のきまり）の育成
  - ・受容と共感的理解による児童理解の推進（自己決定・達成感・自己有用感の育成）
  - ・不登校傾向にある児童の背景（特性 家庭）を理解した上で指導・支援（3日 30日 3ヶ月を意識して）
  - ・いじめの防止及び早期発見・早期解消（明峰小いじめ防止基本方針リーフレットの徹底）  
※いじめ未然防止対策事業「いじめ未然防止プログラム」の実施（所沢市教育委員会との連携）
  - ・個別な支援を必要とする児童の教育的支援及び教育相談体制の充実（心のふれあい相談員、SC、関係機関との連携）
  - ・2つの「かがやき」（知的障害学級、自閉情緒障害学級）との交流・理解・連携

### ⑤体力の向上

- ・「できた」喜びを味わせる体育授業の指導力向上  
※明峰小学校準備運動・慣れの運動等の実施（通年）
- ・体育授業、運動好きな児童の育成（体育活動の工夫・改善）
- ・児童の安全を考慮した体育授業の工夫・改善
- ・新体力テストにおいて市平均以上  
(長座体前屈 上体起こし 反復横跳び 20mシャトルラン)

### ⑥道徳教育・特別活動・人権教育の充実

- ・望ましい集団活動による自主的、実践的態度の育成
- ・思いやりの心を育む道徳教育の実践と充実
- ・人権意識を高める活動の推進